

# 坂東市新行政改革プラン2022-2025（案）実行計画【概要版】

## 1 「みんなでつくる」市政改革

市民や企業、団体などあらゆる主体が参加し、役割を分担しながら、能力を発揮してまちづくりを進める協働型の市政への取組を進めます。

### ① すべての市民が活躍し、ともに進める市政

番号	取組項目			
1	審議会等における女性委員の登用率の向上		各視点での取組	
			量	質
	担当課：市民協働課		継続	○
	取組内容	「審議会等への女性登用のための指針」に基づき積極的な女性の登用を行うとともに、女性登用時において同じかたが重複又は兼務とならないよう留意する。 ※各専門分野において識見又は経験等を有する女性に係る情報として「女性人材バンク」として整備しており、現在33名の登録あり。		
	取組で目指すもの	本市が掲げる目標値である40%の女性登用率を達成し、本市における施策・方針決定過程への女性参画を推進する。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	女性登用の促進及び女性バンク人材の募集	女性登用の促進及び女性バンク人材の募集	女性登用の促進及び女性バンク人材の募集	女性登用の促進及び女性バンク人材の募集
2	バンドウミライ楽考の充実及び卒業生との連携		各視点での取組	
			量	質
	担当課：市民協働課		継続	○
	取組内容	バンドウミライ楽考の各種講座（防災・郷土史・名産品・多文化共生・環境）等について、一層魅力あるものへと見直しを図るとともに、まちづくり推進委員会において新たな魅力を発信できる事業となるよう再構築を行う。		
	取組で目指すもの	バンドウミライ楽考での事業展開の見直しや、講座メニューの刷新により魅力ある内容とし、多くの入楽者を確保するとともに、卒業生との情報提供交換ネットワークを再構築することにより、市民協働のまちづくりの推進を図る。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	バンドウミライ楽考での事業展開の見直し・検討	バンドウミライ楽考での事業展開の見直し・検討	バンドウミライ楽考での事業展開の見直し・検討	バンドウミライ楽考での事業展開の見直し・検討
3	市民活動の活性化について		各視点での取組	
			量	質
	担当課：市民協働課		継続	○
	取組内容	市民団体の活動内容や活動拠点の在り方、ネットワーク化のための仕組みづくりとして、市民団体が自主的に取り組み、住みよい地域社会実現のため活動補助を行うことで、地域の活性化や課題解決を目的としたまちづくり活動を支援する。 ※坂東市市民協働によるまちづくり推進事業補助金（スタートダッシュ支援5万円 補助率10/10、ステップアップ支援15万円 補助率1/2）		
	取組で目指すもの	補助事業を通して団体の立ち上げや活動の拡大を支援することにより、まちづくり活動の活性化やネットワークの強化を図り、市民協働による「魅力あるまちづくり」を推進する。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	団体等の活動実態調査	仕組みづくりの検討	市民活動の活性化	市民活動の活性化

番号	取組項目			
4	畑地帯総合整備事業による担い手の育成や支援		各視点での取組	
			量	質
	担当課：農業政策課		継続	○
	取組内容	令和3年9月に事業計画の確定となり、受益者の負担軽減（補助金の確保）を行いながら事業を推進できるよう、換地原案の早期作成により、担い手集積率向上に努める。（集積率に応じて受益者負担軽減に資する補助金助成あり）		
	取組で目指すもの	当事業を行うことにより、地区の担い手となっている農業従事者の生産基盤の向上や集積率向上を図る。また、集積率向上により事業の受益者負担軽減（補助金確保）を図り、経営基盤安定を目指す。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	換地業務	換地業務	工事着手	工事
5	農業担い手確保		各視点での取組	
			量	質
	担当課：農業政策課		継続	○
	取組内容	農協や普及センターとの連携等により認定農業者への営農支援や農業法人を目指そうとするかたへのサポートを行うと同時に、国の補助事業等も活用し、認定農業者数（個人経営及び農業法人数）を増やす。		
	取組で目指すもの	認定農業者の増加による意欲的な農業後継者の確保や農業法人による大規模生産を促進することにより、農産物の安定供給に努める。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	広報・調査	広報・調査	広報・調査	広報・調査
6	道路の里親制度の活用		各視点での取組	
			量	質
	担当課：道路管理課		継続	○
	取組内容	市が管理する道路において、地域住民の方々や企業等が里親となり、清掃や除草等に取り組んでいただくことにより、景観の維持や道路の損傷などの早期発見に繋げる。		
	取組で目指すもの	地域に密着した住民参加型の管理を進めることにより、市民の共有財産である道路を大切にす意識の醸成と、良好な景観の維持や快適な道路環境の形成を目指す。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	ホームページ、広報等にて里親募集を実施			
7	地域で支える家庭の教育力向上		各視点での取組	
			量	質
	担当課：生涯学習課		継続	○
	取組内容	地域人材を活用・養成し、家庭教育支援チームの組織化、家庭教育支援員の配置等を行う。また、家族形態や経済的問題等により不登校や児童虐待、経済的困難などの様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に対し、訪問型支援を中心とした幅広い支援を行う。		
	取組で目指すもの	本事業の実施により、児童・生徒の不登校問題及び保護者の子育てに関する不安や悩みの解消・改善、子どもへの関わり方等の改善による家庭教育力の向上を目指す。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	実績評価、支援員研修 ケース会議ほか	実績評価、支援員研修 ケース会議ほか	実績評価、支援員研修 ケース会議ほか	実績評価、支援員研修 ケース会議ほか

番号	取組項目				
8	公民館まつりの再構成		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：生涯学習課		新規	○	○
	取組内容	近年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、公民館の臨時休館や利用団体の活動自粛期間等もあったが、市民の教養・趣味への活動意欲は多大なものがある。withコロナの状況下においても引き続き市民の様々な活動の発表の場を提供するため、実行委員会を中心に、市民自ら作り上げる新たな「公民館まつり」の開催を検討・実施する。			
	取組で目指すもの	実行委員会で開催時期、内容等の検討を重ね、コロナ禍以前と同等規模の開催を目指す。 また、withコロナの状況下においても持続可能な事業の運営体制を構築し、市の文化・教養の発展・向上を図る。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	本年度の検討・準備・開催、次年度検討	本年度の検討・準備・開催、次年度検討	本年度の検討・準備・開催、次年度検討	本年度の検討・準備・開催、次年度検討	

## ② 市民に信頼され、開かれた市政

番号	取組項目				
9	市民への情報発信と開かれた市政の実現 (広報紙等の発行)		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：秘書広報課		継続	○	○
	取組内容	広報ばんどう・声の広報については月1回、広報ばんどうお知らせ版については月2回(1月は1回)発行する。その他、社会情勢などの喫緊の状況に基づく特別号の発行も考慮する。			
	取組で目指すもの	市民に開かれた市政運営のため、広報紙等を活用した情報の周知を図るほか、市民が必要とする情報の迅速・的確な提供により、市民の市政に対する理解を深め、円滑な行政運営を推進する。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・広報ばんどう・声の広報(毎月1回発行) ・広報坂東お知らせ版(毎月2回発行/1月は1回) ・便利帳内容精査	・広報ばんどう・声の広報(毎月1回発行) ・広報坂東お知らせ版(毎月2回発行/1月は1回) ・便利帳内容精査	・広報ばんどう・声の広報(毎月1回発行) ・広報坂東お知らせ版(毎月2回発行/1月は1回) ・2025版便利帳発行予定	・広報ばんどう・声の広報(毎月1回発行) ・広報坂東お知らせ版(毎月2回発行/1月は1回) ・便利帳内容精査	
10	議会情報発信の改善・充実		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：議会事務局		継続	○	○
	取組内容	市民視点による開かれた議会を目指し、議会に対する市民の関心をさらに高めるため、「議会だより」や市ホームページで発信する情報の改善・充実を図る。			
	取組で目指すもの	積極的な情報発信により議会に対する関心や理解が促進され、市民との信頼関係が構築される。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	継続的に見直し・検討	継続的に見直し・検討	継続的に見直し・検討	継続的に見直し・検討	

③ 外部の力を取り込み、連携する市政

番号	取組項目				
11	各種メディアへの効果的かつ戦略的な情報発信		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：秘書広報課		新規	○	○
	取組内容	新聞各社等への情報発信（プレスリリース）、情報メール、ホームページ、SNS（Facebook、LINE）のセット配信を実施するとともに、各課との意見・情報交換を密にしながら、話題性のある情報を戦略的に発信するための情報集約体制の構築・強化を図る。 また、市内の風景や歴史・文化等の新たな魅力発掘を継続的に実施する。			
	取組で目指すもの	報道機関の持つ広域性及び速報性を活かした、効果的かつ戦略的な情報発信（プレスリリース）により、市民の利便性の向上とまちのブランド化・魅力度向上を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・情報集約体制の強化 ・プレスリリース	・情報集約体制の強化 ・プレスリリース	・情報集約体制の強化 ・プレスリリース	・情報集約体制の強化 ・プレスリリース	
12	自治体の情報システムの標準化・共通化実施に向けた取組		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：総務課、企画課、市民課、課税課ほか		新規	○	○
	取組内容	仕様書は国が令和4年7月現在において検討中のため、動向を注視するとともに、決定した段階において仕様書に準拠したシステムへの移行準備を進める。 また、移行後のシステムを活用するにあたり、事務担当課との事前調整を実施し、業務開始後において負担の少ない事務手順や業務仕様について検討する。			
	取組で目指すもの	各事務の移行期限までに関係課調整、システムの移行、業務手順の確立を行い、情報システムの標準化・共通化について遅滞なく実施する。計画的な準備を進めることにより、移行開始時におけるスムーズな移行を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	担当課への情報提供 仕様書案の確認	担当課との事前調整 システム内容検討	関係課間での事前調整 システム内容検討 翌年度開始事務の 移行準備	一部事務の移行開始 移行前事務の移行作業	
13	効果的な官民連携手法等の推進		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：企画課		継続	○	○
	取組内容	全庁的に取組に関する周知を行うとともに、指定管理者制度や民間委託等の効率的・効果的な運用に向け状況調査や改善を図り、PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）、PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）など様々な手法の検討・活用により、公民連携による効果的な公共サービスの提供を推進する。			
	取組で目指すもの	行政運営や様々な課題への対応に対し、様々な意見を徴するとともに、効果的と判断される事業においては、相互補完となる方式のもとで民間のノウハウ・資金を効果的に活用する取組を進めることで業務やサービスの質の向上を図るとともに、財政的視点での効率化を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	各課への周知及び 庁内での新手法実施	各課への周知及び 庁内での新手法実施	各課への周知及び 庁内での新手法実施	各課への周知及び 庁内での新手法実施	

番号	取組項目				
14	地域利便施設 民間活力の導入		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：都市整備課		継続	○	○
	取組内容	(仮称)坂東パーキングエリアとの連結に向けた関係機関との調整・協議や予定地の用地交渉等を進めるとともに、地域利便施設の整備及び運営について、官民連携の事業手法を調査・検討し、民間活力を事業に導入し、民間事業者のノウハウを生かした施設整備を実施する。			
	取組で目指すもの	民間事業者のノウハウを生かした創意工夫を本事業に導入することにより、魅力的かつ効果的な施設の整備を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	民間活力導入に向けた官民連携事業手法の検討		民間活力を導入した施設整備の検討・実施		
15	効果的なメディアの活用による知名度向上・事業等PR		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：資料館		継続	○	○
	取組内容	市広報紙やホームページ、各種新聞社の取材による紙面掲載など、効果的にメディアを活用し、展覧会や刊行物、開催イベントなどの情報発信を充実させる。			
	取組で目指すもの	効果的なメディアの活用により、来館者の増加や市外への知名度向上や事業等のPR効果の向上を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	メディア各種を随時調査・掲載依頼				

## 2「後世に負担を残さない」財務改革

人口減少時代に対応できる財政基盤を確立するため、歳入の確保や歳出抑制、将来負担の抑制に資する取組を行い、財政収支の健全性を高めるとともに、歳入に見合った歳出構造を構築します。

### ① 公平性と創意工夫で取り組む歳入改革

番号	取組項目				
16	広告財源の確保(広報紙・ホームページ)		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：秘書広報課		継続	○	○
	取組内容	例年掲載いただいている事業所への継続案内を実施するとともに、広報紙等の空きスペースを活用し、定期的かつ継続的に広告掲載募集を募る。			
	取組で目指すもの	市内外の企業等の広告を掲載することで地域産業経済の振興や自主財源の確保を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・広告掲載募集 ・広告収入確保	・広告掲載募集 ・広告収入確保	・広告掲載募集 ・広告収入確保	・広告掲載募集 ・広告収入確保	

番号	取組項目					
17	市税の課税客体の的確な把握の強化		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：課税課		継続	○	○	○
	取組内容	業務体制の強化を図りつつ下記に掲げる内容について効率的・効果的な取組を行う。 ・市県民税未申告者に対する調査や呼出し（未申告者呼出し通知2回） ・居所不明者の実態調査（電話調査4日、訪問調査4日） ・軽自動車登録（廃車）の実態調査（2回） ・リサイクルシステムの活用（随時） ・収納課との連携（随時） ・固定資産税公示送達者の実態調査（随時）				
	取組で 目指すもの	課税客体を適正に把握し、市税を正しく賦課することで公平性の確保による納税意識の向上と市税収入の増加を目指す。				
実施予定	令和4年度 ・内容検討・改善 ・取組実施	令和5年度 ・内容検討・改善 ・取組実施	令和6年度 ・内容検討・改善 ・取組実施	令和7年度 ・内容検討・改善 ・取組実施		
18	市税の徴収率向上のための取組		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：収納課		継続	○	○	○
	取組内容	現年度課税分について新たな滞納を発生させないことを重点的に取組むこととし、財産調査の徹底と滞納処分強化、初期滞納の徹底した抑制、納税意識の高揚を目標に掲げ、滞納整理の強化と収納率向上に向けた対策を講じる。				
	取組で 目指すもの	市民の信頼に応える税秩序を維持するためにも、収納対策における本市の一貫した姿勢のもと、税収入の確保並びに収納率の向上を目指す。				
実施予定	令和4年度 基本目標に 基づく取組	令和5年度 基本目標に 基づく取組	令和6年度 基本目標に 基づく取組	令和7年度 基本目標に 基づく取組		
19	利便向上のための市税の電子納付の取組		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：収納課		新規	○	○	○
	取組内容	地方税共通納税システムの活用により、複数の地方団体に対して一度の操作で納税が可能となるため、納税者と市の事務処理に係る負担軽減が図れることから、利用を推進する。 また、本システムは令和4年7月現在において個人住民税(特別徴収分)・法人住民税の納税に限定されているが、令和5年度から全市税と国民健康保険税も電子納付が可能となるため、令和5年度以降はこれを踏まえた利用推進を図る。				
	取組で 目指すもの	地方税共通納税システムの利用推進により、納税者、金融機関及び市の負担軽減を目指す。 また、令和7年度以降は各自治体のシステムが国の定める仕様に基づき標準化・共通化されることから、本市でもこのスケジュールに沿ってシステムを準拠させるとともに、これを活用し、更なる利便性の向上・負担軽減を目指す。				
実施予定	令和4年度 地方税共通納税 システムによる収納	令和5年度 地方税共通納税 システムによる収納	令和6年度 地方税共通納税 システムによる収納	令和7年度 地方税共通納税 システムによる収納		
20	市税納付に関するコスト削減への取組		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：収納課		新規	○	○	○
	取組内容	口座振替による納付は、申込手続きの完了後から引落としをするため、納税者の負担軽減が図れる。また、市から金融機関へ支払う手数料も安価のため低コストにおさえることができ、双方に対してメリットが大きい。 納税者がキャッシュカードを用いて金融機関へ出向くことなく口座振替申込みができるシステムを導入。窓口来庁時に申込みが完了するため手続きの簡素化を図る。				
	取組で 目指すもの	多様な決済手段を確保する一方で、可能な限り口座振替を推進することで、手数料に関するコスト削減を目指す。				
実施予定	令和4年度 ペイジー口座振替受付 サービス導入の検討	令和5年度 ペイジー口座振替受付 サービス開始の周知・ 利用促進	令和6年度 ペイジー口座振替受付 サービス利用促進	令和7年度 ペイジー口座振替受付 サービス利用促進		

番号	取組項目				
21	補助制度の積極的な活用 (国民健康保険・保健事業)		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：保険年金課		継続	○	
	取組内容	安定的な運営を行うためには医療費の削減が必須であることから、保険事業の充実による医療費の適正化が必要である。保健事業の実施に係る費用について、国・県等の補助制度を積極的に活用する。			
	取組で 目指すもの	保健事業充実のための財源確保を行うとともに、医療費の適正化を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	補助制度を活用した 保険事業の実施	補助制度を活用した 保険事業の実施	補助制度を活用した 保険事業の実施	補助制度を活用した 保険事業の実施	
22	多様な財源の確保（施設・備品等）		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：企画課		新規	○	○
	取組内容	公共施設のネーミングライツ（命名権制度）や広告掲示、広告付案内板など、新たな広告財源について全庁的な取組を検討し、可能なものから導入を進める。 また、現在実施している「広告付案内板」や「広告付備品」の設置と同様に、企業とのパートナーシップ等による各種手法についても併せて検討を行う。			
	取組で 目指すもの	公共施設等における維持管理経費等を確保し、施設等の質の高い管理及び健全な財政運営を目指す。また、これらの取組を全庁的に進めることで、財源確保に関する意識向上を図る。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	新たな広告手法の検討 広告可能施設等の検討	新たな広告手法の検討 広告募集の実施	新たな広告手法の検討 広告募集の実施	新たな広告手法の検討 広告募集の実施	
23	坂東市ふるさと応援寄附制度の活性化		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：企画課		継続	○	○
	取組内容	贈呈品については地域資源の掘り起こし又は公募等により随時新たな贈呈品を追加する。 また、設置型機器による寄附など、新たな寄附方法についても検討を進める。			
	取組で 目指すもの	寄附額の増加による財源の確保を図るとともに、寄附者との繋がりを強化することで、関係人口の増加を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・贈呈品等の追加 ・効果的寄附方法の 検討 ・前年度改善の実施	・贈呈品等の追加 ・効果的寄附方法の 検討 ・前年度改善の実施	・贈呈品等の追加 ・効果的寄附方法の 検討 ・前年度改善の実施	・贈呈品等の追加 ・効果的寄附方法の 検討 ・前年度改善の実施	
24	企業版ふるさと納税を活用した地方創生の推進		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：企画課		新規	○	○
	取組内容	本市とつながりのある市外企業へ事業周知を行い、積極的な寄附の協力依頼を行う。 また、継続的に企業から寄附をしてもらえるよう、寄附企業のイメージアップ等につながるようなパートナーシップ等の取組施策を検討する。			
	取組で 目指すもの	地域再生計画の期間となる令和6年度までにおいて、積極的な事業のPRを図るとともに、財源の確保に努める。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	・周知の実施 ・寄付事業者の周知	・周知の実施 ・寄付事業者の周知	・周知の実施 ・寄付事業者の周知		

番号	取組項目				
25	企業誘致の促進（山地区工業団地整備事業）		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：特定事業推進課		新規	○	○
	取組内容	県の事業スケジュールに合わせて、遅滞なく用地買収、地区計画の策定、周辺インフラ整備等を進める。			
	取組で目指すもの	工業団地の早期整備及び優良企業の市内進出を促し、産業の活性化、雇用機会の確保、財政基盤の強化を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	用地買収・地区計画策定	周辺インフラ設計・整備	周辺インフラ整備		
26	企業誘致の促進（神大実地区）		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：特定事業推進課		新規	○	○
	取組内容	隣接する常総市とも連携し、地域の工業的土地利用を促進するため、地区計画道路の整備を進める。			
	取組で目指すもの	隣接する常総市を含めた広域的な産業ネットワークの形成による地域産業の活性化、雇用機会の確保、財政基盤の強化を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	道路測量調査設計	用地測量・補償調査・用地買収	用地買収・工事施工・流末整備	工事施工完了	
27	介護保険収納率の向上		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：介護福祉課		継続		○
	取組内容	65歳到達者や市外からの転入等の資格取得者及び年の途中に特別徴収から普通徴収へ切り替えとなったかたへの納入通知書発送時に口座振替申込書を同封し、納付忘れの少ない口座振替の勧奨を強化するとともに、窓口や電話等での納付相談、納付指導時に口座振替の利用を勧める。 また、初期滞納者の早期抽出や本市に転入し半年ほど経過した滞納者の抽出を行い、電話、窓口及び文書など滞納者に応じた催告を行うほか、滞納者に対し年2回一斉に催告書を送付し、納付を促す。			
	取組で目指すもの	収納率の向上により、事業（介護保険特別会計）の健全な財政運営と被保険者間の負担の公平性を図る。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	口座振替の推進 初期滞納者への対応強化	口座振替の推進 初期滞納者への対応強化	口座振替の推進 初期滞納者への対応強化	口座振替の推進 初期滞納者への対応強化	

② コストを意識し、選択と集中による歳出改革

番号	取組項目				
28	放課後児童クラブ運営委託に向けた取組		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：こども課		継続		
	取組内容	放課後児童クラブ運営の委託に向け検討を進める。 また、「放課後子ども総合プラン」に準じた放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体的に活動ができるよう計画を進める。			
	取組で目指すもの	公営の児童クラブの運営をノウハウのある民間に委託することにより、民間活用による受け皿づくりや支援員の確保を図るとともにサービス水準の向上を目指す。 また、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、計画的な整備を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	民間委託に向けた調査委託のための準備	1クラブを委託	1クラブを委託	1クラブを委託	
29	要介護認定率の低位安定化		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：介護福祉課		継続		
	取組内容	介護予防事業等の推進により、高齢者の健康寿命の延伸を図る。			
	取組で目指すもの	一般介護予防事業や高齢者の居場所づくり事業を推進することにより、要介護認定率の低位安定を図るとともに、給付費の増加を防ぐ。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	シルバーリハビリ体操の推進 サロン活動の充実 シニアクラブ活動支援	シルバーリハビリ体操の推進 サロン活動の充実 シニアクラブ活動支援	シルバーリハビリ体操の推進 サロン活動の充実 シニアクラブ活動支援	シルバーリハビリ体操の推進 サロン活動の充実 シニアクラブ活動支援	
30	橋梁長寿命化修繕計画による行政コストの縮減		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：道路管理課		継続		
	取組内容	長寿命化修繕計画に基づいた計画的な修繕及び5年毎に近接目視による定期点検を実施し、点検結果に基づいた修繕を実施する。			
	取組で目指すもの	計画的な予防保全を実施することで橋梁の延命化を図るとともに、橋梁の集約化を検討し、将来にわたる維持管理費の抑制を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	修繕・定期点検	修繕	修繕	修繕・定期点検	
31	集客数の拡大と事業内容の適正化		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：市民音楽ホール		新規		
	取組内容	市民音楽ホールは今後もホールの特徴を生かした優れた芸術作品を提供するとともに、未来のリーダーとなる子どもたちの芸術・文化活動の育成を図るため、クラシック音楽を中心とした文化芸術作品について、低予算かつ優れたものを検討・提供する。			
	取組で目指すもの	事業内容の見直しを行い、低予算で集客率の高いものを選定することにより、事業の適正化及び集客数の回復・増加を図る。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	R4年度自主事業実施 R5年度自主事業の 検討	R5年度自主事業実施 R6年度自主事業の 検討	R6年度自主事業実施 R7年度自主事業の 検討	R7年度自主事業実施 R8年度自主事業の 検討	

番号	取組項目					
32	市補助金等のチェック強化 (財政援助団体の監査)		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：監査委員事務局		継続	○	○	
	取組内容	財政援助団体や出資団体等のチェック機能（適正化・透明性）の充実を図るため、監査計画に基づき監査を実施する。 また、定期監査時に各団体への補助金の交付手続きについて監査を実施する。				
	取組で 目指すもの	財政援助団体や出資団体等のチェック機能（適正化・透明性）の充実を図る。				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	財政援助団体監査の 実施	財政援助団体監査の 実施	財政援助団体監査の 実施	財政援助団体監査の 実施		

### ③ 経営的視点で取り組む財産改革

番号	取組項目				
33	公共施設等総合管理計画、各個別施設計画に 基づく長寿命化		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：管財課		継続	○	○
	取組内容	厳しい財政状況の中でも改修等を実施するため、長期的な維持管理、改修コストの平準化を図るとともに、施設保有量の最適化を図る。 また、事後保全型から予防保全型の修繕へ転換し、コストの縮減を図るとともに、「公共施設等総合管理計画」、「個別施設計画」を適時改訂する。			
	取組で 目指すもの	市民が安全・安心に利用できる公共施設等を継続的に提供するとともに、コストの縮減を図る。 人口減少等による既存の公共施設に対するニーズの変化に対応し、適正な供給量や配置を実現する。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	計画に基づく 修繕等の実施	計画に基づく 修繕等の実施	計画に基づく 修繕等の実施	計画に基づく 修繕等の実施	
34	未利用(低利用)地等の処分(売却)と適正な 利活用		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：管財課		継続	○	○
	取組内容	未利用地等有効活用検討委員会において、未利用(低利用)の公有財産(土地・施設)について適正な利活用を検討するとともに、処分(売却)するための課題を解決し、公募等により売却を進めていく。			
	取組で 目指すもの	公有財産(土地・施設)の処分(売却)は、財政収支不足を補う貴重な財源であるだけでなく、維持管理コストの低減に資するものである。市民ニーズ等を踏まえ、積極的な処分(売却)や適正な利活用を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	未利用(低利用)の公 有財産(土地・建物)の 売却と適正な利活用	未利用(低利用)の公 有財産(土地・建物)の 売却と適正な利活用	未利用(低利用)の公 有財産(土地・建物)の 売却と適正な利活用	未利用(低利用)の公 有財産(土地・建物)の 売却と適正な利活用	
35	資源ごみリサイクルの推進		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：生活環境課		新規	○	○
	取組内容	広報や市民講座等による啓発を強化し、資源ごみの分別を徹底していくことでごみ処理量の増加を抑えていく。 また、プラスチック資源循環促進法に基づきさしま環境管理事務組合管内自治体と連携した取組を行う。			
	取組で 目指すもの	市民の資源ごみリサイクルへの意識醸成と家庭ごみの資源ごみ分別を徹底することでコスト削減を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	広報や市民講座等による啓発・管内自治体との連携	広報や市民講座等による啓発・管内自治体との連携	広報や市民講座等による啓発・管内自治体との連携	広報や市民講座等による啓発・管内自治体との連携	

番号	取組項目			
36	市営斎場における樹木管理		各視点での取組	
			量	質
	担当課：生活環境課		継続	○
	取組内容	防災対策及び管理経費削減の観点から、倒木などの危険性が高い樹木の選定と計画的な伐採・剪定を行う。		
	取組で目指すもの	高木を減らすことにより、防災対策や樹木管理における経費の削減を目指す。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	危険性が高い木の選定・予算確保	伐採・剪定・予算確保	伐採・剪定・予算確保	伐採・剪定
37	公共下水道事業ストックマネジメントの実施		各視点での取組	
			量	質
	担当課：下水道課		継続	○
	取組内容	ストックのリスク評価等を行い、長期的な施設管理の目標や点検調査計画及び改善改築計画等の基本計画を策定する。 基本計画策定後、5年計画で実施する点検調査、改築を行う実施計画を策定し、改築工事を実施する。		
	取組で目指すもの	日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故の発生や機能停止を未然に防止するとともに、ライフサイクルコストの最小化及び最適化を図る。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	改築工事	基本計画実施計画の策定	実施計画に基づく実施設計	改築工事
38	学校施設等寿命化計画（個別施設）等に基づく計画的な改修の検討		各視点での取組	
			量	質
	担当課：学校教育課		新規	○
	取組内容	坂東市学校施設等長寿命化計画（個別施設）を令和2年7月に策定済みであり、小学校遊具点検業務委託を令和3年度に実施し、今後はこれらに基づいた改修を進めていく。 上記のほか、各種設備の点検結果に基づく修繕や各学校への聴取・調査に基づく修繕等についても予算計上し、実施することで、学校施設の長寿命化・環境改善を図る。		
	取組で目指すもの	所管する施設を点検・調査し現状を把握・検討を行うとともに、長期的な視点から計画的な改修等を実施することにより、子ども達が健やかで安心・安全に利用できる学校施設の提供に寄与するとともに、市財政の平準化を図る。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	計画に基づく改修等の実施 点検に基づく修繕等の実施	計画に基づく改修等の実施 点検に基づく修繕等の実施	計画に基づく改修等の実施 点検に基づく修繕等の実施	計画に基づく改修等の実施 点検に基づく修繕等の実施
39	坂東市体育施設長寿命化計画（個別計画）に基づく改修		各視点での取組	
			量	質
	担当課：スポーツ振興課		継続	○
	取組内容	坂東市体育施設長寿命化計画（個別計画）に基づき、改修を行う。 また、計画自体については人口・利用者数・物価動向等を考慮し、適宜見直しを行う。		
	取組で目指すもの	体育施設保有量の最適化を図ることにより改修費用の低減を図るとともに、長寿命化計画に基づく改修を行う事により費用対効果を最大限に高める。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	・計画に基づく改修等 ・計画の修正	・計画に基づく改修等 ・計画の修正	・計画に基づく改修等 ・計画の修正	・計画に基づく改修等 ・計画の修正

番号	取組項目				
40	持続可能な施設の在り方 (総合文化ホール 総合管理計画)		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：市民音楽ホール		継続	○	○
	取組内容	坂東市総合文化ホールについて、公共施設等総合管理計画に基づき長期的な維持管理や改修コストの最適化を踏まえ改修計画を策定し、計画に基づいた長寿命化や改修を行う。 また、優先順位については、他の施設も含め総合的に検討する必要がある。			
	取組で 目指すもの	利用者の安全を最優先に考慮するとともに、有料貸出施設であることから予防保全についても十分考慮し、改修の優先順位を決定する。 また、改修計画に沿った改修を実施することにより持続可能な施設の維持・管理を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実施設計	改修工事 優先順位の検討	予算の確保・実施	予算の確保・実施	

#### ④ 総合的な財政構造の改革

番号	取組項目				
41	財政収支見通しの作成、公表		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：財政課		継続	○	○
	取組内容	国の税財政改革や景気、人口動態による市税の変動等を踏まえ、分かりやすい財政収支見通しの作成と公表を行う。			
	取組で 目指すもの	毎年度財政の推計を行い、収支状況を再検討し市民に分かりやすく公表することにより財政の健全性の維持や持続化可能な行財政運営、市民の財政運営への理解を深める。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	掲載に関する検討	実施	実施	実施	
42	農業集落排水事業の公営企業会計適用		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：下水道課		新規	○	○
	取組内容	地方公営企業会計への移行に向け、下記の取組を行う。 ・固定資産の調査・評価 ・組織体制の検討、条例規則の制定改正 ・新予算の編成、打ち切り決算 ・会計システムの構築			
	取組で 目指すもの	令和6年4月1日より公営企業会計に移行する。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	固定資産 調査・評価	組織体制の検討、 新予算編成、 打ち切り決算	公営企業会計移行	公営企業会計移行	

### 3 「おもてなし」を体現するサービスの改革

顧客である市民の視点に立った行政サービスを、効率的、効果的に提供できるよう、創意工夫のもと、継続的な改善を図るとともに、一人ひとりに寄り添う、心のこもったサービスを提供します。

#### ① 便利で満足度の高い窓口サービス

番号	取組項目					
43	各種申請・手続きに関する利便性の向上 (電子申請等)		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：企画課		新規	○	○	○
	取組内容	現在は従来の申請（書面等）から電子申請普及への過渡期と考えられるため、従来の申請手段を確保しつつ、並行して電子申請が可能な手続きを増加させる。電子申請は簡易かつ1回で完結可能なものから着手し、電子証明を活用した本人確認手続などを段階的に増加させる。手数料等の決済を伴う申請については費用対効果の面から慎重に検討を実施する。				
	取組で 目指すもの	申請の効率化を前提として、従来の申請方法の改善とともに、電子申請の可能なものを増加させ、各種申請・手続きに関する利便性を向上させる。また、各種手続きの簡略化とセットになる例規改正等についても併せて検討する。				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	電子申請可能な手続 増加 新たな申請方式の検討	電子申請可能な手続 増加 新たな申請方式の検討	電子申請可能な手続 増加 新たな申請方式の検討	電子申請可能な手続 増加 新たな申請方式の検討		
44	相談体制の充実（市民相談）		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：市民協働課		継続	○		
	取組内容	広報等による相談業務の周知や相談内容による各種相談窓口への振り分けにより利用の推進を図るとともに、相談の完結状況等を把握し、相談制度の効果的な運用を図る。				
	取組で 目指すもの	専門の相談員による相談窓口の利用促進を図ることで、多くの市民の複雑多様化した不安や悩みを軽減し、市民生活の安定に資する。				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	次の内容の各種相談について、利用の周知や聴き取りによる相談窓口への振り分け、把握等を行う。 「市民相談」(週4日、相談員2名)、「無料法律相談」(市役所:月1回、猿島公民館:奇数月1回、市の顧問弁護士2名)、「行政相談」(月1回、相談員3名)「税務相談」(4月～1月までの月1回、税理士会より派遣される相談員1名)					
45	利用しやすい窓口環境の整備		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：市民課		継続	○	○	
	取組内容	来庁者の待ち時間短縮のため、マイナンバーカードを普及促進し、各種証明書のコンビニ交付やオンラインによる転出・転入手続きのワンストップ化など来庁せずに交付・届出ができる「窓口に来ない」手続きを推進する。				
	取組で 目指すもの	マイナンバーカードの利便性を推進し、交付率増加に繋げる。「窓口に来ない」を実現することで、来庁者の待ち時間短縮を目指す。				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	転出・転入手続きのワンストップ化。コンビニ交付周知。	転出・転入手続きのワンストップ化。コンビニ交付周知。	転出・転入手続きのワンストップ化。コンビニ交付周知。	転出・転入手続きのワンストップ化。コンビニ交付周知。		

番号	取組項目				
46	さしま窓口センターでの窓口サービスの周知と対応		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：さしま窓口センター		継続	○	○
	取組内容	引き続きホームページや広報等を利用し周知を図るとともに、窓口での問い合わせに対して業務案内をお渡しするなど、周知徹底に努めていく。			
	取組で目指すもの	対応業務の周知によりさしま窓口センターをより効果的に活用いただくことで、市民の更なる利便性向上を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	継続的に実施	継続的に実施	継続的に実施	継続的に実施	
47	坂東市子育て世代包括支援センターの運営		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：健康づくり推進課		新規	○	
	取組内容	子育て世代包括支援センターの運営において、下記の取組を実施する。 ・妊産婦・乳幼児等の実情を早期に把握し、妊娠届出時において支援プラン（サポートプラン）を作成する。 ・妊娠出産子育てに関する各種相談に応じた情報提供、保健指導、産前産後サポート事業（産後ケアを含む）、Happyバンビークラスの案内、実施を行う。 ・保健、医療、福祉等の連絡調整を行い、他機関との連携を図る。			
	取組で目指すもの	地域のつながりの希薄化により、地域において妊産婦やその家族を支える力が弱くなっている。産前・産後の母親が、育児について不安になる時期をサポートすることで、母子の愛着形成と子どもの健やかな成長を促していく。 また、要支援者に対して寄り添った支援を行うことにより、妊産婦や子育て世代の育児不安や虐待の減少を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	サポートプランの作成及び産前産後サポートの実施	サポートプランの作成及び産前産後サポートの実施	サポートプランの作成及び産前産後サポートの実施	サポートプランの作成及び産前産後サポートの実施	

② ICT等を活用したサービスの向上

番号	取組項目				
48	OPACの活用による効果的な図書館サービスの提供		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：図書館		新規	○	○
	取組内容	利用者及び市民に対してOPACの利便性を周知し、利用の促進を継続的に進めるとともに、図書館の専門資格を有する司書による資料推薦リストの掲載やイベントの告知等、OPACの機能を最大限活用し、図書館サービスの充実を図る。			
	取組で目指すもの	図書館の開館時間外においても資料の検索・予約・貸出延長ができるOPACにより、図書館利用者の利便性が増すとともに、カウンターや電話での対応に代わるため、人的負担の削減にも繋がる。 また、OPACから図書館司書による資料の紹介、イベントの告知等も紙ベースより手軽に広く行える。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	インターネット予約率の向上	インターネット予約率の定着	インターネット予約率の定着	インターネット予約率の定着	

③ 細やかで丁寧な市民サービスの提供

番号	取組項目				
49	保健事業と介護予防事業の一体的な実施		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：保険年金課、介護福祉課、健康づくり推進課		新規	○	○
	取組内容	保健事業と介護予防事業の一体的な実施に向けた事前調整を行うとともに、令和6年度からの実施に向けて、壮年期から老年期までの保健事業を継続し、保健事業と介護予防事業を一体的に実施する。			
	取組で目指すもの	保健事業と介護予防事業の一体的な運用に向け、関係課との連絡調整を密にするとともに、開始後は医療専門職による相談・指導等により、被保険者の生活習慣病等の重症化予防や、心肺機能の維持を図ることを目的とし、生活機能の課題に対して多方面から対応出来るようにする。			
実施予定	令和4年度 関係課間での 事前調整	令和5年度 最終調整	令和6年度 一体的な事業の開始	令和7年度 前年度事業の改善	
50	効果的な手法による子育て情報の発信 (子育てガイドブック)		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：こども課		継続	○	○
	取組内容	子育てガイドブックをより多くのかたに配布し、子育て情報を広く発信するため、広告掲載により市の財政負担なく多くの発行部数を確保する。			
	取組で目指すもの	子育てガイドブックの発行・配布を通して、子育て情報発信の拡充を図りながら、コストのかからない事務事業の実施を目指す。			
実施予定	令和4年度 掲載情報・発行部数の 検討	令和5年度 掲載情報の収集と 検討	令和6年度 掲載情報・発行部数の 検討	令和7年度 掲載情報の収集と 検討	
51	公園PRの充実		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：都市整備課		新規	○	
	取組内容	各公園の魅力など調査検討を行い、市内公園PRとして情報発信することで市内のかたや公園周辺のかただけでなく、市外の利用者や観光客に公園を周知する。 情報の発信に関しては利用者の視点に立ち、案内や公園PRについて効果的な情報が発信できるように努める。			
	取組で目指すもの	市内外へ施設や公園の情報提供を実施することで、居住環境や利便性の向上を目指す。			
実施予定	令和4年度 各公園の魅力調査・ 検討	令和5年度 公園PR情報発信の 検討・更新	令和6年度	令和7年度 HP掲載等の更新	
52	利用者目線の見直しや改善		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：資料館		継続	○	○
	取組内容	遠方からの来館に対して、より適切な案内ができるよう案内の方法やサイン等の改善を図る。 また、アクセスに関する不具合の解消に向け、関係課とともに検討を重ねる。			
	取組で目指すもの	来館案内やの周辺に設置するサイン等の環境改善により、来館者がアクセスしやすい環境の構築を図るとともに、市内外から来館を希望する方々の交通要件による障害を可能な限り解消することにより、アクセス向上及び来館者の増を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		関係課協議、施設への誘導サインの検討			アクセス環境整備

#### 4 「力強い市役所」をつくる組織と人材の改革

限られた行政資源を効率的・効果的に活用し、様々な行政（市民の）課題に対して、的確に対応する体制を確立するため、市役所の業務全般について見直しを行い、業務の最適化と人材・組織の活性化に資する取組を行います。

##### ① 効率的に質の高い仕事をするための業務改善

番号	取組項目					
53	スマート自治体に向けたICT・AI等の活用検討		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：総務課、企画課		新規	○	○	○
	取組内容	AI及びRPAについては実施業務への効果検証を行いながら、各課の活用可能な業務へ横展開を進めていく。 その他のICTやAIの活用についても調査を実施し、必要に応じて導入検討を進めていく。				
	取組で目指すもの	各事務の移行期限までに関係課調整、システムの移行、業務手順の確立等を行い、情報システムの標準化・共通化について遅滞なく実施する。 計画的な準備を進めることにより、スムーズな移行を目指す。				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	AI・RPA実施・効果検証 新技術の検討・導入	AI・RPA実施・効果検証 新技術の検討・導入	AI・RPA実施・効果検証 新技術の検討・導入	AI・RPA実施・効果検証 新技術の検討・導入		
54	イベント進行マニュアルの改善・充実		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：商工観光課		継続	○		
	取組内容	各イベントにおける改善点の把握に努めるとともに、進行マニュアルの項目追加・修正を行う。				
	取組で目指すもの	継続的に各イベントの進行マニュアルの充実を図ることで、状況に応じた、効率的で質の高い運営を目指す。（イベント運営の質の向上と人的・時間的な効率性の確保）				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	各イベントの当日の進行 マニュアルの追加・修正	各イベントの当日の進行 マニュアルの追加・修正	各イベントの当日の進行 マニュアルの追加・修正	各イベントの当日の進行 マニュアルの追加・修正		
55	申請受付マニュアル作成の改善・充実		各視点での取組			
			量	質	当事者	
	担当課：商工観光課		継続	○		
	取組内容	疑義事例集の作成、マニュアルの修正を行う。				
	取組で目指すもの	受付事務における迅速化及び正確で質の高い業務遂行を目指す。				
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	疑義事例集の作成、マニュアルの追加・修正	疑義事例集およびマニュアルの追加・修正	疑義事例集およびマニュアルの追加・修正	疑義事例集およびマニュアルの追加・修正		

番号	取組項目				
56	効率的な地籍調査事業の推進		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：道路管理課		継続	○	○
	取組内容	事業推進のため、下記の取組を行う。 ・新規地区への調査移行及び事業拡大に伴う財源確保に向けた国県への要望 ・事業推進計画に沿った事業の実施 ・地籍調査事業についての情報発信（広報・ホームページ等掲載） ・事業効果についてのアンケート実施			
	取組で 目指すもの	坂東市地籍調査事業推進方針に基づき、「年間約1.5km <sup>2</sup> の新規着手」「2.5ヶ年調査完了」のスピードアップを図り、完了年度を令和30年とする目標を掲げ、土地基本法等による新たな施策「所有者不明土地対策」などを活用し、効率的な調査体制を確立するとともに、新調査手法の導入検討を進め、着実な事業実施及び早期完了を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
適正規模による調査着手：進捗状況の管理					
57	会計マニュアルの更新		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：会計課		継続	○	○
	取組内容	理解しやすい内容となるよう工夫を行うほか、改訂する内容について変更・改善内容の蓄積を行い、翌年度使用する会計マニュアルの修正を行う。			
	取組で 目指すもの	会計マニュアルを適宜更新することにより会計事務における変更点や改善点を的確に説明・伝達するとともに、各課における効率的な会計事務の実施を目指す。			
実施予定	令和4年度 修正・改善 変更点の蓄積・確認	令和5年度 修正・改善 変更点の蓄積・確認	令和6年度 修正・改善 変更点の蓄積・確認	令和7年度 修正・改善 変更点の蓄積・確認	
58	会計業務における利便性の向上と業務効率化		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：会計課		新規	○	○
	取組内容	来庁者の負担軽減となる改善及び内部業務の効率化に関する検討を行うとともに、有効と判断したものについての導入検討を行う。			
	取組で 目指すもの	現行業務の改善により会計処理における利便性向上及び合理化・効率化を目指す。			
実施予定	令和4年度 改善検討 改善実施	令和5年度 改善検討 改善実施	令和6年度 改善検討 改善実施	令和7年度 改善検討 改善実施	
59	議会事務マニュアルの改善・充実		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：議会事務局		継続	○	○
	取組内容	事務マニュアルの改善・充実を図り、局内の事務事業を総合的・効率的に推進し、機能をより高める。			
	取組で 目指すもの	より効率的な事務事業の実施に努め、事務の効率化を目指す。			
実施予定	令和4年度 継続的に見直し・検討	令和5年度 継続的に見直し・検討	令和6年度 継続的に見直し・検討	令和7年度 継続的に見直し・検討	

番号	取組項目				
60	教職員等の負担軽減と充実した教育環境づくり		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：指導課		継続	○	○
	取組内容	現在行われている調査や現行業務において精査・見直しなどを進めることにより、業務の合理化及び教職員の心身への負担軽減を図る。			
	取組で目指すもの	業務改善および業務の適正化を図ることにより教職員が心身ともに健康であり続けるとともに、一人ひとりの児童・生徒と向き合う時間を創出し、充実した教育環境づくりを目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	現行業務の見直し・改善	現行業務の見直し・改善	現行業務の見直し・改善	現行業務の見直し・改善	
61	監査事務マニュアル更新・充実		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：監査委員事務局		新規	○	
	取組内容	必要に応じて、監査事務マニュアルの見直しを適宜行う。			
	取組で目指すもの	監査事務マニュアルの見直しにより、正確で質の高い監査事務の遂行を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	監査事務マニュアル見直し・活用	監査事務マニュアル見直し・活用	監査事務マニュアル見直し・活用	監査事務マニュアル見直し・活用	

② 意欲高く活躍する職員力の向上

番号	取組項目				
62	ワーク・ライフ・バランスの推進		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：総務課		継続	○	○
	取組内容	ワーク・ライフ・バランスを推進するため、下記の取組を行う。 ・職員の適正配置 ・研修の充実（職員の能力向上） ・ノー残業デー、一斉消灯の設定による定時退庁の奨励 ・庁議、課長会議における承認者への休暇取得率、時間外勤務の周知 ・時差出勤制度の活用促進 など			
	取組で目指すもの	ワーク・ライフ・バランスの推進により心身の健康維持を図るとともに、職員の意欲を高め、公務能率の向上を図る。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	取組の実施	取組の実施	取組の実施	取組の実施	
63	定員適正化計画		各視点での取組		
			量	質	当事者
	担当課：総務課		継続	○	○
	取組内容	業務や必要人員を見直し、適正な定員管理、職員配置を行う。 また、第5次計画の策定に向け、調査・検討を行う。			
	取組で目指すもの	組織機構の見直しや最適な業務遂行のための検証の中で、再任用職員等の多様な任用形態の活用を検討する。 また、専門性や経験が必要な業務への職員の配置や研修による職員の能力開発を行うことにより、業務体制の最適化及び公務能率の向上を図る。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	第4次計画の推進 定年引上げの影響の 検証	第4次計画の推進 第5次計画の準備	第4次計画の推進 第5次計画の準備	第4次計画の実施 第5次計画の準備	

番号	取組項目			
64	窓口サービスの質の向上のための人づくり		各視点での取組	
			量	質
	担当課：さしま窓口センター		継続	○
	取組内容	窓口業務の広範囲化・専門化に対応できる体制（業務担当課との連携強化、勉強会の開催、課内における情報共有化等）を検討・整備する。 特に、専門性の高い業務は各業務担当課との連携強化が必須であり、優先的に取り組む。		
	取組で目指すもの	業務知識や窓口状況に関する情報共有の徹底により、限られた職員人数で質の高い、幅広い窓口業務の実施を目指す。 また、各業務担当課との連携強化を図り、よりきめ細やかな窓口対応の実施を目指す。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	随時、情報・知識の共有を行い能力向上を図る	随時、情報・知識の共有を行い能力向上を図る	随時、情報・知識の共有を行い能力向上を図る	随時、情報・知識の共有を行い能力向上を図る
65	坂東市保健師人材育成計画に基づいた保健師の資質の向上		各視点での取組	
			量	質
	担当課：健康づくり推進課		継続	○
	取組内容	坂東市人材育成計画に基づきキャリアラダーを活用するほか、県キャリア別研修、職場内外研修に参加し知識・技術の向上を図る。		
	取組で目指すもの	坂東市人材育成計画に基づく取組により、個人のみならず組織的・体系的に人材育成を行うことで保健師の質の向上を図り、より良い保健サービスの提供を目指す。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	県キャリア別研修 職場内外研修	県キャリア別研修 職場内外研修	県キャリア別研修 職場内外研修	県キャリア別研修 職場内外研修
66	職員の知識・技術向上のための取組		各視点での取組	
			量	質
	担当課：農業委員会		継続	○
	取組内容	職員の知識・技術向上のための勉強会やミーティングの充実、関連する業務の担当課との情報交換による情報共有や知識の向上を図る。		
	取組で目指すもの	複雑化・多様化する業務に対応できるよう職員のスキルアップを図るとともに、関係課の組織横断的な情報共有を行うことにより、対応の強化を図る。		
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	課内研修 関係課勉強会	課内研修 関係課勉強会	課内研修 関係課勉強会	課内研修 関係課勉強会

③ 時代の変化や危機に対応する組織力の強化

番号	取組項目			
67	業務継続計画（BCP）の策定		各視点での取組	
			量	質
	担当課：交通防災課		継続	
				○
				○
取組内容	業務継続計画は市業務の全てに関わることから、全庁的な取り組みとしての策定を行う。			
取組で 目指すもの	業務継続計画の策定により、災害時に必要となる人員や資機材等を必要な場所に的確に投入するための平常時の準備体制と、発災時の対応力の強化を図り、業務継続性の確保を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	調査・準備	計画策定	見直し及び改善	
68	教育委員会と学校との連携の強化 （コンプライアンス）		各視点での取組	
			量	質
	担当課：指導課		継続	
				○
				○
取組内容	計画訪問では、各学校における実態把握と指導に努める。また、定期的に学校コンプライアンス推進委員会等の開催状況や関連する取り組み等について報告を依頼し、振り返りを促す機会を設定する。			
取組で 目指すもの	各学校における教職員のコンプライアンス意識の高揚を図るとともに、悩みを打ち明けやすく同僚性の高い職場環境づくりの醸成を目指す。			
実施予定	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	調査の実施 調査方法の検討改善	調査の実施 調査方法の検討改善	調査の実施 調査方法の検討改善	調査の実施 調査方法の検討改善